

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	武豊町	代表者名	鳥羽 悠史
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	町長付
担当者役職	主査	担当者氏名	青木 清光
住所	470-2392 愛知県武豊町字長尾山2番地		

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名	連絡先部署	連絡先電話番号	連絡先E-mail
担当者氏名			

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	デジタル人材の育成
概要	DX推進計画を現在策定しているなかで、策定後実効的に推進していくにあたり経営層を含めDXに対する意識が醸成できていない。一方で令和7年4月に新町長となり、町政の方針転換を20年ぶりに経験する中で「DX推進やAI活用」が重点施策として位置づけられた。より一層の意識変革が求められるため、研修を通じて全庁的な意識変革の第一歩としたい。		
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） AI活用 生成AI活用		

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和8年2月5日	講演(実地)	9時00分	17時00分	60
			活動時間（分）	420	
2-2. 派遣場所	会場名	武豊町思いやりセンター2階 A・B・C会議室	最寄駅	知多武豊駅	
	所在地	愛知県知多郡武豊町字長尾山2番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	長尾 飛鳥
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	管理職から一般職員に向けて現場の立場を理解したうえで研修をしていただき、受講者全員が非常に満足行く研修を実施していただいた。管理職含め受講した職員の意識変革が起こったので組織文化の変革が進みやすくなったと実感しています。ワークショップも取り組みやすい内容で、職制に捉われずに意見が活発に飛び交うような仕掛けを作っていただけで感謝しております。
アドバイザーへの要望事項	特にございません。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	72人
	属性	自治体職員	住民
	人数	72	0
		企業・団体	その他(学生など)
		0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	本町では今年度DX推進計画を策定し、来年度DX推進担当課が創設されることとなっており、DX推進の機運醸成や組織文化の形成ができていない。DXの「D」に引っ張られすぎており、DX推進部署以外は無関心であったり、「完璧主義や評価の減点方式」が根強く既存のやり方を変えることや失敗を恐れている。また、管理職の理解も得られず提案が通らなかったり、予算が確保できなかったりとDX推進の目的や必要性が庁内に浸透していない。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	幹部や管理職を巻き込むことで組織文化や全職員の意識変革により、DX推進の当事者意識の向上とユーザー中心のサービス設計をすることで職員の負担軽減や業務効率や住民サービスの質的向上を図りたい。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	AM：主に一般職員に向けたDXマインドセット研修・ワークショップ PM：若手の一般職員に向けたマインドセット研修・ワークショップ	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	ベテラン職員から一般職員まで受講した職員の意識変革が生まれた	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 3年後に実現したい働き方等のリスト	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 9割以上の職員が意識変容しており、うち9割の職員が72時間以内に実行する行動への自信を抱くなど、小さな変革への抵抗感が払拭されたと考える。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
4-4. 事業の最終的な目指す姿	DXの目的の共有や意識変革により、組織文化を変え、ユーザー中心のサービス提供と業務効率化が図られること	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」**を数枚程度貼り付けて下さい。

